

期間	入職日	2日目	1週目	2週目	3週目
到達目標	1. 病院の概要を理解できる	1. 部署の概要を理解できる	1. 病院の理念と方針に基づいた行動ができる 2. 指導を受けながら、担当する患者について理解できる 3. 指導を受けながら、担当する患者に必要な看護実践ができる	1. 自立して、担当する患者について理解できる 2. 自立して、担当する患者に必要な看護実践ができる 3. 院内感染対策マニュアルを遵守できる 4. 医療安全管理マニュアルを遵守できる	1. 個別的看護が展開できる 2. 人生の最終段階における患者と家族の特徴を総合的に理解できる 3. チームメンバーの役割を果たすことができる
行動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の理念、方針を理解する</li> <li>・看護部の概要を理解する</li> <li>・社会人、職業人としての態度や行動が理解できる</li> <li>・安全管理行動が理解できる</li> <li>・当院の自己教育の仕組みが理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部署の特徴・目標を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の理念、方針を理解し、医療チームとしての自己の目標を立てることができる</li> <li>・部署内での自己の役割を理解できる</li> <li>・指導を受けながら、患者に必要な情報収集ができる</li> <li>・指導を受けながら、患者に必要な問題点に気付くことができる</li> <li>・指導を受けながら、問題を解決するための計画を立てることができる</li> <li>・指導を受けながら、その日に必要な患者に対する日常生活の援助ができる</li> <li>・指導を受けながら、日勤業務及び週間業務(入浴日・リハビリ日等)を理解し実践できる</li> <li>・部署の構造や物品の位置を理解し行動できる</li> <li>・指導を受けながら看護記録ができる</li> <li>・プリセプターへ報告・連絡・相談ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者情報収集が自立してできる</li> <li>・自立して患者に必要な問題点に気付くことができる。</li> <li>・自立してその日に必要な患者に対する日常生活の援助ができる。</li> <li>・自立して看護記録ができる</li> <li>・リーダーに報告・連絡・相談ができる</li> <li>・医師・師長・主任に報告・連絡・相談できる</li> <li>・感染管理標準予防策を遵守する</li> <li>・感染対策に関する問題に気付くことができる</li> <li>・事故・ヒヤリハットの報告ができる</li> <li>・麻薬を含めた医薬品の取り扱いが適切にできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日担当する、患者を取り巻く状況・背景を把握するために必要な情報を意図的に取ることができる</li> <li>・その日担当する患者の個別的看護計画の立案・実践・評価ができる</li> <li>・その日担当する患者及び家族のニーズに沿った看護実践評価ができる</li> <li>・看取りまでの過程が理解できる</li> <li>・カンファレンスで自分の意見を発信できる</li> <li>・日々の業務内での自己の役割を実践できる</li> </ul>
行動内容	入職時病院オリエンテーションに参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院概要・病院システム</li> <li>・災害時の対応</li> <li>・委員会について</li> <li>・人事考課について</li> <li>・就業規則について</li> </ul>	入職者病棟オリエンテーションに参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護体制：プライマリーナーシング 日々の受け持ち体制</li> <li>・病床数・患者特徴・医療区分について 設備システム (病棟の構造・非常口・浴室・WC・消火栓・消火器の位置・ナースコールシステム)</li> </ul>	朝礼への参加 申し送りに参加し、患者情報を収集する カルテから患者情報を収集する カンファレンスへの参加 日勤業務 看護記録 週間業務実践(入浴介助・リハビリ・音楽療法) チャレンジシート記入	夜勤者への申し送り	その日担当する患者の看護計画立案・実施 評価 看取りの対応 エンゼルケア 家族ケア お別れの会への参加
対応する課業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院理念について</li> <li>・倫理について</li> <li>・個人情報保護について</li> <li>・医療安全委員会について</li> <li>・院内感染対策委員会について</li> <li>・栄養管理について</li> <li>・教育体制について</li> <li>・みこころ会について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務概要 (勤務表・勤務体制・各勤務の流れ・勤務希望ルール・超過勤務命令簿・有給取得に関して)</li> <li>・院内委員会・病棟係りにについて</li> <li>・部署年間計画・月間計画・週間計画・</li> <li>・部門目標・部署目標・病棟オリエンテーション・プリセプターの紹介</li> <li>・パストラルケア部講話</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 身体の清潔の援助 <input type="checkbox"/> 食事の援助 <input type="checkbox"/> 経管栄養の援助 <input type="checkbox"/> 治療食の援助 <input type="checkbox"/> 排泄の援助 <input type="checkbox"/> 人工肛門のケア <input type="checkbox"/> ウロストミーのケア <input type="checkbox"/> 移動の援助 <input type="checkbox"/> 安全確保の援助 <input type="checkbox"/> 感染対策 <input type="checkbox"/> 身体拘束 <input type="checkbox"/> 安楽の援助 <input type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 状態観察 <input type="checkbox"/> 検体採取の援助と介助 <input type="checkbox"/> 与薬 <input type="checkbox"/> 呼吸・循環への援助 <input type="checkbox"/> 持続点滴管理 <input type="checkbox"/> 創処置 <input type="checkbox"/> 褥瘡ケア <input type="checkbox"/> 急変時の対応 <input type="checkbox"/> 医療機器の取り扱い	<input type="checkbox"/> 終末期の援助 <input type="checkbox"/> 看取りの援助 <input type="checkbox"/> CSI/CIV管理	
指導及び説明の根拠となるもの	入職者病院オリエンテーション予定表	入職者病棟オリエンテーション予定表 病棟業務 患者情報	①病棟タイムスケジュール ②週間業務 ③看護手順・作業手順 ④医療安全マニュアル ⑤感染対策マニュアル ⑥課業一覧チェックリスト ⑦記録記載基準 ⑧医薬品安全使用のための手順書 ⑨事故・ヒヤリハット報告書 ⑩医療安全指針 ⑪院内医薬品集		
担当者	看護部長	看護師長・主任・プリセプター・教育委員	プリセプター・その日の指導者		

聖心病院新入職者教育計画

期間	4週目	2ヶ月目	6ヶ月目	1年
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入退院対応ができる</li> <li>2. 適切な医療安全対策を立てることができる</li> <li>3. 緊急事態の予側ができ、急変の対応ができる</li> <li>4. 災害対応ができる</li> <li>5. 組織の一員としての役割を果たすことができる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幅広い視野で予測的判断を持ち看護が実践できる</li> <li>2. 看取りまでの各場面において適切な判断と看護技術が提供できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日々のリーダー業務を理解し、実践できる</li> <li>2. 単独で専門領域や看護技術などについての自己教育活動を展開できる</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人生の最終段階における患者と家族の特徴を総合的に判断した看取りのプロセスを振り返りができる</li> <li>2. 患者・家族にとって最適な手段を選択し、QOLを高める看護実践ができる</li> <li>3. 部署においてリーダーシップを発揮することができる</li> <li>4. 組織目標達成のための自己の課題を明確にすることができる</li> </ol>
行動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別性に応じた入退院対応ができる</li> <li>・麻薬に関する取扱いが自立してできる</li> <li>・薬剤の管理及び取り扱いが適切にできる</li> <li>・自己又は部署のインシデントに対して、具体的に防止策を提案・実施できる</li> <li>・感染発生時の対策をとることができる</li> <li>・急変時の対応ができる</li> <li>患者の異常に気付き、適切な看護過程が展開できる</li> <li>急変の状況を適切に報告し、チームメンバーの協力を得ることができる</li> <li>・災害発生時にとるべき行動が実践できる</li> <li>・院内委員会及び病棟の係の役割が責任をもってできる</li> <li>・変則勤務が自立してできる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜勤業務ができる</li> <li>・死が近づいた時期を判断し、適切なケアができる</li> <li>・死が差し迫った時期を判断し、適切なケアができる</li> <li>・死亡時のケアができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーとしてカンファレンスを通じて介入が必要な看護問題を導き出せる</li> <li>・多職種との連携をとることができる</li> <li>・メンバーの業務が円滑に進むように業務調整ができる</li> <li>・業務に関する問題点を発信できる</li> <li>・急変時リーダーシップが発揮できる</li> <li>・安全管理上の対策をたて、スタッフに発信できる</li> <li>・施設内外の研修、勉強会に自己の目標をもって参加できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デスカンファレンスを実施できる</li> <li>・グリーフケアが実践できる</li> <li>・看護問題を意識して、医療スタッフと連携した行動がとれる</li> <li>・療養環境について問題意識を持ち改善を提案できる</li> <li>・患者の抱える問題点を患者自身及び家族に適切な説明ができる</li> <li>・メンバーの能力を把握し業務調整ができる</li> <li>・チャレンジシートを通して、自己の目標を振り返り、自己の成長に活用できる</li> </ul>
行動内容	入院対応 退院対応 変則勤務 与えられた役割の遂行	夜勤業務	リーダー業務 研修会への参加・自己研鑽活動	デスカンファレンス グリーフケア チャレンジシートの自己評価
対応する課業	<input type="checkbox"/> 入院時の対応 <input type="checkbox"/> 施設入所の援助 <input type="checkbox"/> 転院時の対応 <input type="checkbox"/> 在宅への援助 <input type="checkbox"/> 災害時の対策 <input type="checkbox"/> 災害時の対応 <input type="checkbox"/> 不審者への対応		<input type="checkbox"/> 病棟管理業務 <input type="checkbox"/> 他部門・部署との連絡調整	
説明及び指導の根拠となるもの	①～⑪	①～⑪	①～⑪	①～⑪
指導者	プリセプター及びその日の指導者	プリセプター及びその日指導者	プリセプター及びその日指導者	プリセプター及びその日指導者